



第 162 号

貴 峯 だ よ り

発行者 社会福祉法人 貴 峯
理事長 岩 渕 壽郎
E-mail : kihoso-w@vesta.ocn.ne.jp
住 所 平塚市達上ヶ丘1-9
電話 0463 (31) 0617(代)
印 刷 貴峯荘ワークピア 印刷科
電話 0463 (35) 6170(直通)
E-mail : insatsuka@kihoso.net

湘南の丘なでしこ

石川 和子さん (いしかわ かずこ)

あけましておめでとうございます。本年も皆と仲良く過ごしていきたいと思ひます。今年もよろしくお願いします。



湘南の丘なでしこ

戸丸 恵子さん (とまる けいこ)

あけましておめでとうございます。今年も色々な日中活動に参加し、作品を作りたいです。今年もよろしくお願い致します。



湘南の丘なでしこ

内田 栄子さん (うちだ えいこ)

明けましておめでとうございます。絵画教室にいつも楽しんで参加しております。本年も良い作品が出来ますよう楽しみたいと思ひます。



湘南の丘なでしこ

佐藤 友子さん (さとう ともこ)

明けましておめでとうございます。今年も日中活動への参加と色々な作品を作って頑張ります。



新年のあいさつ

湘南の丘やまゆり

中村 夏夫さん

(なかむら なつお)

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。



湘南の丘やまゆり

前川 文男さん

(まえかわ ふみお)

あけましておめでとうございます。湘南の丘に入所して早いもので約17年が経ちました。絵を描く事が好きで毎日デイルームで絵を描いて過ごしています。今年もよろしくお願いします。



湘南の丘やまゆり

望月 幸男さん

(もちづき ゆきお)

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。



貴峯荘

木田 邦男さん (きだ くにお)

新年明けましておめでとうございます。今年も一年間、明るく元気で過ごせますように、毎日を無理せず楽しい趣味の塗り絵や読書をこれからも続けていきたいと思ひます。一日、一日を感謝の気持ちで周りの人に迷惑をかけないように笑顔忘れずいきたいと思ひます。



貴峯荘

其田 進さん (そのだ すずむ)

新年明けましておめでとうございます。早く、コロナが終息し自由な生活に戻れることを願っています。今年、自分の身体も大切に作業に参加していきたいと思ひます。



地域支援センター

大嶋 恵太郎さん (おおしま けいたろう)

明けましておめでとうございます。自分は貴峯荘地域支援センターに来てから、作業も出来るようになって最高です。コロナじゃなければ、もっと出来るのになと残念です。



地域支援センター

杉山 清二さん (すぎやま せいじ)

明けましておめでとうございます。昨年は褥瘡(じょくそう)によって入院をしてしまいましたが、今年一年は褥瘡にならないように健康的に過ごしていけるよう注意していきます。皆さん、今年もよろしくお願いいたします。





クリスマス
忘年会
12月24日(金)

豪華なごちそういただきます。

昨年同様、貴峯荘、貴峯荘湘南の丘の2会場に分かれて新型コロナウイルス感染症防止対策をしながら、令和3年度貴峯荘クリスマス・忘年会が開催されました。2会場ともに皆さんに美味しい食事を召し上がってもらいながら、長寿のお祝い、職員表彰、ビンゴゲーム、職員の余興というプログラムで実施しました。会の最後には利用者の皆さん全員にご家族・職員からのクリスマスプレゼントを手渡し、喜んでいただきました。

施設
行事



ビンゴ!プレゼントは何だろう?



クリスマスライブ・イン・KIHOSO!



職員余興



森課長永年勤続表彰

クリスマス忘年會冒頭にて、10年勤続の永年勤続表彰が行われました。増々のご活躍を期待しております。



キラキラのダンスパフォーマンス!



餅つき
12月28日(火)

1年の集大成と新年を迎えるにあたり、恒例の餅つき大会を開催しました。皆さんにはつきたてのお餅を召し上がっていただき新年を迎える準備をしました。

新年のあいさつ

理事長 岩瀬 壽郎



新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては心新たに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年はコロナに始まりコロナで終わりました。利用者をはじめ関係者の皆様には「コロナを持ち込まない」をスローガンに自粛自粛で、大変不自由な生活をお願いしてきました。そうした結果職員1名の感染(無症状)で済み利用者・職員ともども新しい年を迎えることができました。改めて我慢して頑張ってくれた利用者・職員に感謝を申し上げる次第です。

しかしながら、昨年末からオミクロン株の感染拡大が伝えられるなど今後の生活への不安が残ります。

一方、法人施設運営におきましても、コロナの影響を受け事業によっては大幅な減額が予測されておりますが就労支援事業(生産活動)につきましては、障害者優先調達推進法等のおかげもあり例年通りの成果が確保できる見込みとなっております。

こうした厳しい状況にある中、新たな岸田政権が誕生しました。

その政策の一つに職員への処遇改善があり大いに期待をしているところであります。この混迷する時代からの1日も早い脱却を期待したいものです。

今年もこうした環境の変化に常に対応できる体制づくりとより質の高いサービスを提供することで利用者一人ひとりの安心安全の確保に努めてまいります。最後に健康で素晴らしい年でありまうようご祈念申し上げますとともに、当法人に対する御指導、御鞭撻をお願い申し上げ新年のご挨拶といたします。

貴峯荘所長 神原 友二



新年あけましておめでとうございます。

昨年コロナウイルス感染症対策に追われた1年となりましたが、ご家族の皆様をはじめ、職員や、そのご家族の皆様には様々な感染防止対策にご協力を頂き本当にありがとうございました。皆様のおかげで、幸い利用者の方々から感染者を出すことなく、新年を迎えることができ、大変うれしく思っております。

年の後半は、緊急事態宣言が解除され、ご家族との面会も短時間ではありましたが、再開することができると、少し落ち着いた状況になりましたが、以前のような生活にはまだまだ程遠い状況です。

また、コロナ禍の影響からか物騒な事件が数多く発生した年でもあり、施設の施設管理の見直しをいたしました。今年もマスクを常に着用することが当たり前の生活となるなど、様々な生活スタイルが変化する中、施設運営や支援にあたっては状況に応じた対応が必要になっていくかと思いますが、利用者の皆さんと職員の健康と安全を第一に日々の業務に取り組みたいと考えております。

昨年末からは、新たな変異ウイルスの感染拡大が見られるなど、新型コロナウイルス感染症の終息にはまだまだ時間がかかりそうです。感染防止対策はもとより、利用者一人お一人が、穏やかな日常生活をおくっていただけるように職員とともに努めてまいりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

湘南の丘所長 竹内 幸夫



新年あけましておめでとうございます。

一昨年に続き昨年も「コロナ」、「コロナ」、「コロナ」の対応に追われた一年間となりました。利用者、家族の方々などのご協力をいただいた結果、昨年も利用者の感染者数を「0(ゼロ)」に抑えることができました。ご協力に感謝し、この場を借りてお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症防止対策を踏まえた生活が日常となってきましたが、新しい生活スタイルの中でも利用者がいきいきと楽しく暮らしていただけるよう支援に本年も心がけてまいります。

今後も感染状況に応じては、外出や面会等の制限の強化や緩和を繰り返しながらの感染防止対策の徹底が必要となることから、家族や関係機関の一層のご理解、ご協力が大切であると考えておりますので、本年も家族や関係機関からのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



第2ワークピア所長 山崎 享



あけましておめでとうございます。

昨年、一昨年に引き続き、新型コロナウイルスとの戦いに明け暮れた一年となりました。事業所の毎朝の朝礼でも、前日の感染状況を確認したうえで、感染防止対策の徹底をお願いする事が恒例となっていました。当所として一人の感染者も発生させる事なく、新年を迎える事ができたのも、利用者としてご家族の皆様のご協力のおかげです。本当にありがとうございます。

このコロナ禍の中、テレワークやオンライン会議という新たな働き方が推奨されてきましたが、テレワークでは対応できないのが、私たちの利用者支援の仕事です。

事業所は、就労継続支援A型及びB型の事業所として、主に病院や福祉施設のユニフォームや衣類等のクリーニングを行っています。利用者の皆さんは、日々の仕事を通して、就労習慣やクリーニングの知識、技術等を身に付けていかれます。その結果、今年度は、二名の方が一般就労されるという成果もあげています。

今後も、しっかりと感染防止対策を講じながら、一人ひとりの利用者の皆さんに正面から向きあうたうえで、その人がその人らしく生活していけるように、職員と共に全力で支援してまいります。ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



地域の花火大会が中止される中、昨年から施設内で花火大会を開催する様になりました。感染防止の毎日の気分転換になったでしょうか?皆さん素敵な表情ですね。

施設行事

花火大会
9月3日(金)

消毒や火傷にも注意を払い
色々な花火を満喫しました

童心に帰って、皆で夏の終わりを楽しみました。
笑みがこぼれます(^ ^)



お墓参り
9月23日(木)

恒例となりました
お墓参りに出かけました!

天候に恵まれ気温は30度を超えて汗ばむなか、10名の参加がありました。緊急事態宣言中の久しぶりの外出を皆さん喜ばれていました。一刻も早くマスクなしで外出したいという言葉が聞かれました。次回のお墓参りには願いが叶うといいですね。



地域支援センター防災訓練 11月1日(月)～11月5日(金)

地域支援センター(生活介護)では、曜日により利用する方や人数に違いがあることから、1週間を通して毎日避難訓練を行いました。火災を想定しての訓練を行い、火災にまつわるクイズを行いながら防災への意識を高めました。



重要な訓練の1つでもある炊き出し訓練。さんまの良い香りが漂いました。

防災訓練
10月28日(木)
貴峯荘さんま祭



昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症防止対策をしながら、第9回貴峯荘カラオケ大会が開催されました。出演者の皆さんは日頃の練習の成果を存分に発揮し、自慢のノドを披露しました。会の合間には、恒例の職員のカラオケも披露され大盛況でした。参加した皆様には楽しんでいただきました。

出演者の皆様と記念撮影



カラオケ大会
11月11日(木)



マスク越しの声援にも
熱が入りました!



ベストドレッサー賞



第3位のおふたり



準優勝



優勝



審査員特別賞



桜吹雪(職員)



デコボコチーム(職員)





外出自粛を行なっている中、利用者さんからの要望で例年より大きいケーキが提供されました。



パワーハラスメントやセクシャルハラスメント防止対策については、法改正もあり、法人としてもより一層の対応・強化が求められています。こうしたことから、令和3年6月に「社会福祉法人貴峯における心の健康づくり計画」を策定しました。

さらに、この計画に位置付けている管理監督者向けの研修を令和3年9月28日に臨床心理士の諏訪部政好氏を講師に迎え実施しました。

どのような事例がパワーハラスメント等に該当すると考えられるのかを厚生労働省が作成したさまざまな事例の動画を見ながら、管理監督者としての留意すべき事項や対応、なぜハラスメント対策が必要なのかなどについて、理事長をはじめとした管理監督者が学びましたので、今後、日常の職場管理や明るい職場づくりの推進に生かしていきたいと考えています。

管理職研修 の実施について 9月28日(火)



貴峯荘 第2ワークピア

皆さま、あけましておめでとうございます。昨年、一昨年に引き続きコロナ禍の中での年となりましたが、感染防止対策に努めながら、利用者の皆さんと力を合わせて、元気に楽しく作業に取り組むことができました。

年末恒例の忘年会は、「三密」を避けながら、ゲームや音楽、クジ引きなどで、楽しいひと時を過ごすことができました。

今年も、笑顔と元気があふれる貴峯荘第2ワークピアとして、頑張つてまいりますので、どうかよろしく願いたします。

ウクレレの演奏もありました



ケーキも美味しく頂きました



さあ、忘年会の始まりです



箱の中身は、なんでしょう



忘年会
12月22日(水)

早たたみ選手権=決勝戦です

楽しくいただきました



昨年より約一年、日中活動で作った作品を展示しました。初めての試みでしたが、素敵な作品を展示することができました。作品を出してくれた皆様、ありがとうございました。



高次脳機能障害研修

12月2日(木)

神奈川リハビリテーション病院
瀧澤 学氏を講師にお迎えし、
高次脳機能障害とは何か、基本的な特性(症状)などを学びました。



皆様のご厚意に
感謝申し上げます

寄付

・岩本 富代様
・小林 充様



利用者さんへのクリスマスプレゼントを
大勢のご家族・職員からご寄付いただきました。
皆様ありがとうございました。

新人紹介



- ①趣味
- ②長所(セールスポイント)
- ③仕事への意気込み

クリーニング科 野田 容一(のだ よういち)



- ① 食べ歩き、(B級)
- ② 顔に似合わず、優しいところ?
- ③ 一生懸命、頑張ります。未だ未だ、右も左も解りませんので御指導・御鞭撻の程、宜しくお願い致します。

支援第一課 富山 優花(とみやま ゆうか)



- ① ゲーム、ディズニー
- ② おおらか
- ③ がんばって覚えたいです!

健康管理 森田 晴美(もりた はるみ)



- ① ゴスペル、字を書くこと
- ② 笑顔
- ③ 頑張る気力は人一倍あります。

授産部印刷科 夏目 賢(なつめ さとし)



- ① 釣り
- ② 感受性豊かと言われるます。
- ③ 色々な現場を経験し、印刷科の営業として早く1人前になれるよう精進して参ります。

神奈川県社会福祉協議会 会長顕彰 受彰



梶谷 直樹さん

皆さまに支えられて16年。
失敗と反省を積重ね「継続は力なり」と、ここまで来ることができました。これからもよろしく願い致します。

全国社会就労センター協議会 永年勤続表彰 受彰



渡邊 文子さん

この度の受彰は、多くの方の支えによるものだと思っています。感謝

表彰

多年にわたり社会福祉事業に携わり、その功績が顕著であったとして受賞されました。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。今号では、初めて行われた作品展も加え、面会や帰宅できる機会が減ってしまっているため、利用者さんの写真を多く掲載させていただきました。引き続きコロナ感染症防止対策を行いながら、行事等を開催出来ればと思います。今年も、利用者様の笑顔をお届けできる様、努めてまいります。